

2022年6月8日 茨城新聞

ティーブレイク

◆「夏は涼しい
札幌で、冬は雪
の少ない茨城で
ゴルフを楽しん
でほしい」と話

すのは札幌カントリー倶楽
部（札幌市南区）の山崎繁
樹社長。県内4カ
所のゴルフ場と提
携し、会員同士の
交流促進に力を注
ぐ。



◆県空港対策課の協力を得
て、ゴルフと宿泊をセット
にしたプランを開発する。
茨城空港を活用すれば、午
前中に出発し、午後から18
ホールをプレー。翌日もラ
ウンドして帰れる。神戸市
や福岡市にも提携先はある
ものの、同社会員にとって
本県は、移動日にもワンラ
ウンドの時間を確保できる
ことが魅力という。

◆新型コロナウイルス禍に
よって、これまで海外提携
先でプレーしてい
た会員が国内に回
帰。本県は立地だ
けでなく、接客や
食事なども含め好
評という。今後は提携先と
会員同士の交流大会なども
検討する。山崎社長は「茨
城の特産品など、実際に来
てみて発見することは多
い。交流の中アピールし
ていければ」と話した。